

『OFFICE BANK Value 資金集中管理システム』プログラムのダウンロードとセットアップの手順書

コンピュータの買い替えなどで、新しいコンピュータにセットアップする場合の手順書です。

注 意



- VALUX サービスをご利用の場合、移行前に、通信に必要な証明書の変更手続きが必要になります。
詳細については、(株)NTT データにお問い合わせください。
- 対応 OS は弊社ホームページをご参照ください。
<https://www.obc.co.jp/other-product/eb-value-shikin/spec>
- ANSER-SPC 回線をご利用の場合で、今まで利用していたコンピュータと新しいコンピュータで OS が異なる場合は、今まで利用していたモデムまたは TA が新しいコンピュータの OS に対応しているかを、通信機器のホームページなどで確認してください。
- [各種管理]-[利用者登録]メニューで登録されている利用者情報、[各種管理]-[システム環境設定]メニューの設定内容を新しいコンピュータに移行することはできません。

以下の手順にしたがって進めてください。

1. 通信機器の事前準備	P. 2	6. データ領域のバックアップ	P. 7
2. セットアップ前の事前準備	P. 2	7. 利用者の登録	P. 8
3. セットアップ前の注意点	P. 3	8. データ領域の復元	P. 9
4. プログラムのダウンロード	P. 3	9. 通信環境設定	P.11
5. セットアップ	P. 5	10. VALUX 証明書新規取得	P.12

● 通信機器の事前準備

【新しいコンピュータでの作業】

新しいコンピュータでの作業です

ANSER-SPC 回線をご利用の場合だけ、こちらの作業を行います。

モデムまたは TA のドライバがインストールされているかを確認してください。

インストールされていない場合は、ドライバをインストールする必要があります。

モデムまたは TA のマニュアルなどに記載されている手順にしたがってインストールしてください。

● セットアップ前の事前準備

【今までのコンピュータでの作業】

今までのコンピュータでの作業です

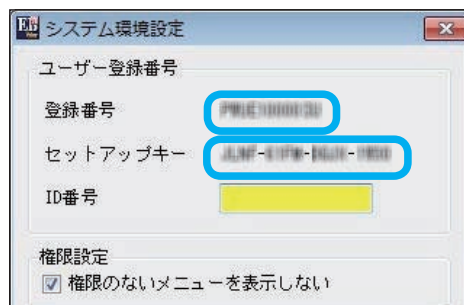
利用する登録番号、セットアップキーをメモします。メモした内容は、5 ページの ③ で利用します。

① 製品情報の表示

今までお使いのコンピュータで製品を起動し、
[各種管理]-[システム環境設定] メニューを
選択します。

② 登録番号とセットアップキーをメモ

「登録番号」と「セットアップキー」をメモします。



タイマーオプションをご利用の場合は、その「登録番号」と
「セットアップキー」もそれぞれメモします。

登録番号 _____

セットアップキー _____ - _____ - _____

● セットアップ前の注意点

注 意



- ☑ セットアップは、管理者（Administrator など）のユーザーで行います。
 - ☑ セットアップする前に、製品および他のアプリケーションをすべて終了させます。
 - ☑ スクリーンセーバーやアンチウイルスプログラム、その他常駐しているアプリケーションソフトがある場合は、それらのプログラムを無効や停止、終了させます。
※アンチウイルスプログラムの無効や停止、終了方法は、各製造元へお問い合わせください。
- セットアップ先は、必ずローカルディスク上を指定してください。
- 新しいコンピュータへのセットアップおよびデータ移行を行い、運用に問題がないことを確認するまでは、今までお使いのコンピュータから製品をアンインストールしないでください。

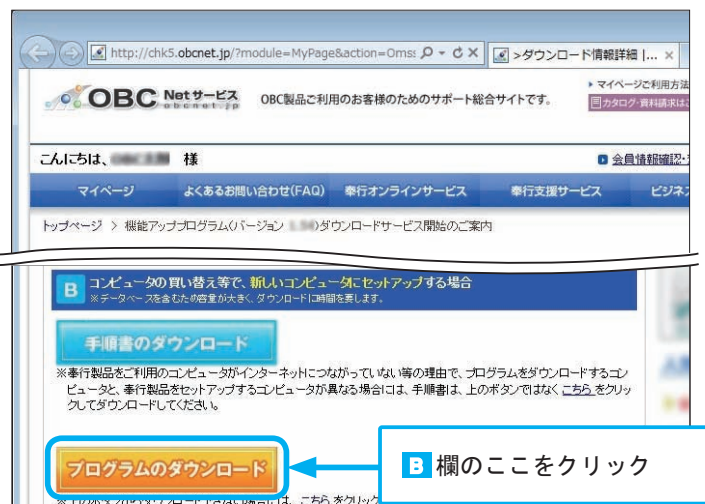
● プログラムのダウンロード

新しいコンピュータでの作業です

【新しいコンピュータでの作業】

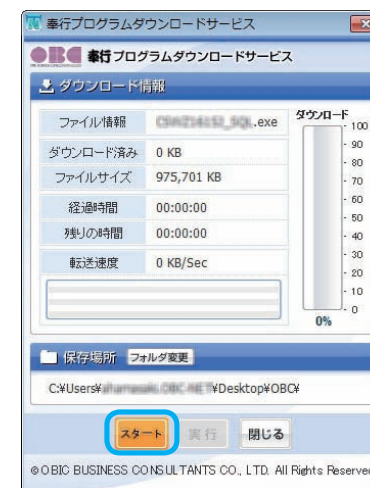
1 開始

OBC Net サービスの [ダウンロード情報詳細] 画面を下までスクロールして、**B** 欄の [プログラムのダウンロード] ボタンをクリックします。



2 プログラムのダウンロード

[スタート] ボタンをクリックします。
※下図の画面が表示されない場合は、13 ページの「Q & A」をご参照ください。



※デスクトップ以外に保存する場合は、
[フォルダ変更] ボタンをクリックして
指定します。

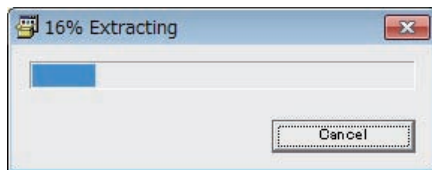
ダウンロードしているコンピュータと
同じコンピュータにセットアップ
する場合



ダウンロードしているコンピュータと
異なるコンピュータに製品を
セットアップする場合
※製品を利用するコンピュータが
インターネットにつがっていないなど

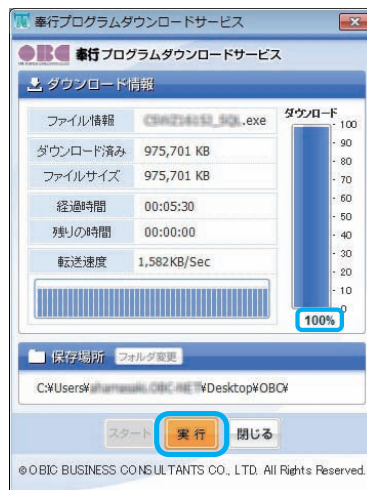
14 ページに
進みます

- ② [Extracting] 画面が表示されます。
しばらくお待ちください。
※コンピュータの処理能力によって差がありますが、
5 ～ 10 分程度の時間がかかります。
※準備が完了すると、[Extracting] 画面は自動で閉じます。



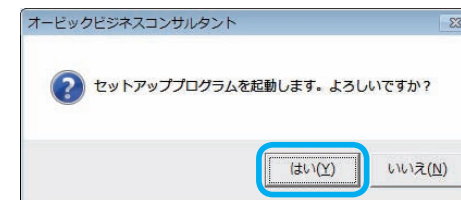
3 ダウンロードしたプログラムの起動

ダウンロードが 100% 終了したら、
[実行] ボタンが表示されます。
[実行] ボタンをクリックします。



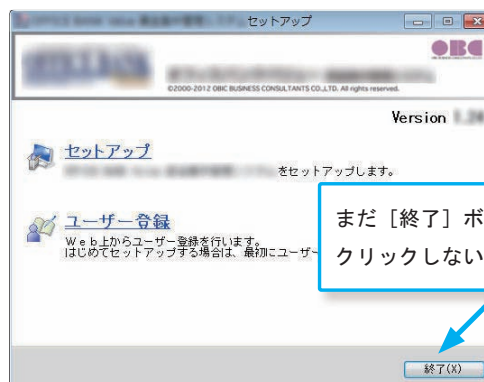
4 セットアッププログラムの起動確認

- ① [はい] ボタンをクリックします。



5 セットアッププログラムの起動

セットアップ画面が表示されます。
▶ 続いて、次ページの「● セットアップ」の手順で、
セットアップしてください。



まだ [終了] ボタンは
クリックしないでください。

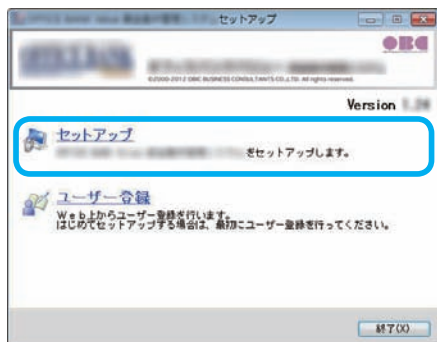
● セットアップ



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。その場合は、その他の画面の後ろに隠れている可能性があります。
[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れていないかを確認してください。

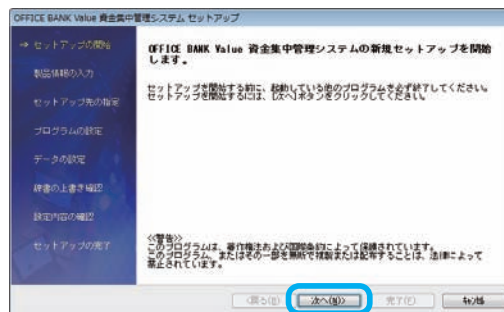
1 セットアッププログラムの実行

「セットアップ」をクリックします。



2 セットアップの開始

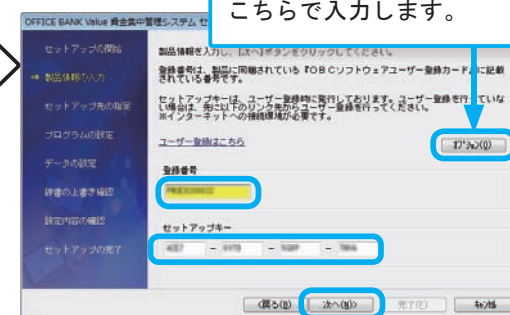
[次へ] ボタンをクリックします。



3 製品情報の入力

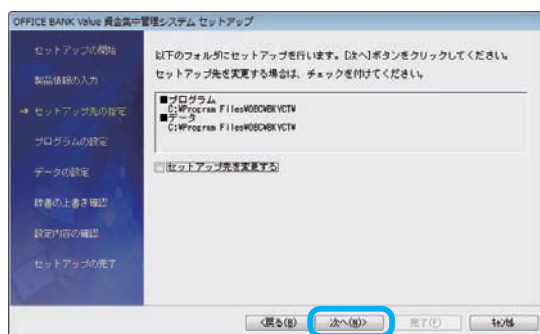
2 ページの 2 でメモした、製品の「登録番号」と「セットアップキー」を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

タイマーオプションの「登録番号」と「セットアップキー」もメモした場合はこちらで入力します。



4 セットアップ先の指定

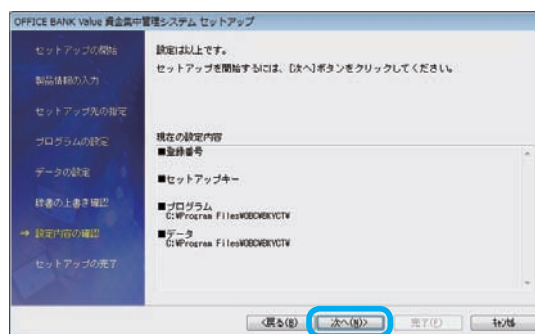
[次へ] ボタンをクリックします。



※セットアップ先を変更する場合は、「セットアップ先を変更する」にチェックを付けます。

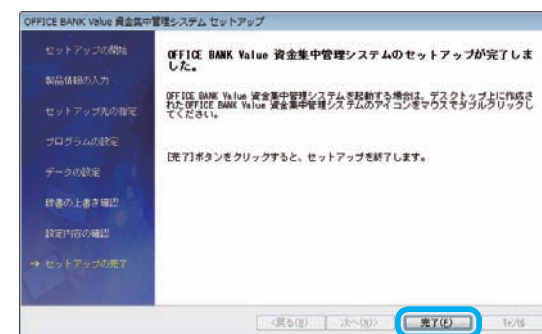
5 設定内容の確認

[次へ] ボタンをクリックします。
セットアップがはじまります。

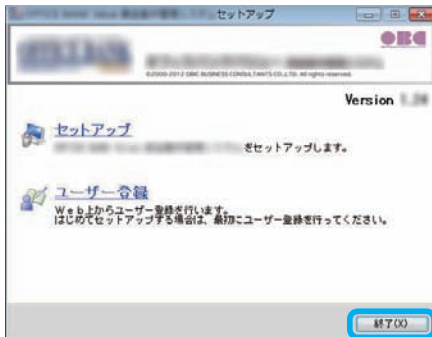


6 セットアップの完了

① セットアップの完了画面が表示されます。
[完了] ボタンをクリックします。



- ② [終了] ボタンをクリックし、画面を閉じます。



7 奉行プログラムダウンロードサービスの終了

[奉行プログラムダウンロードサービス] 画面が表示されている場合は、[閉じる] ボタンをクリックします。

▶ 続いて、次ページの「● データ領域のバックアップ」の手順に進みます。



● データ領域のバックアップ

【これまでのコンピュータでの作業】

今までのコンピュータでの作業です

1 バックアップの設定

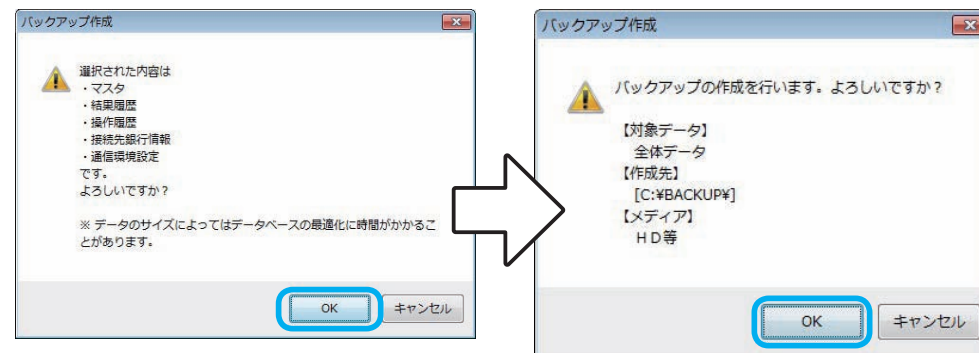
今までのコンピュータで製品を起動し、[各種管理]-[バックアップ作成]メニューを選択します。
「データ領域指定」で「全選択（辞書ファイル以外）」を選択します。続けて、バックアップデータの作成先を指定し、[OK] ボタンをクリックします。



[参照 ...] ボタンをクリックし、
バックアップ先フォルダを指定します。

2 バックアップの作成開始

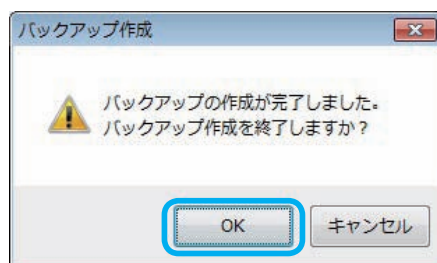
確認メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックすると、バックアップの作成が開始されます。



3 バックアップの作成完了

バックアップ作成完了のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

▶ 続いて、次ページの「● 利用者の登録」の手順に進みます。



注意

- 作成されるバックアップは、現在選択しているデータ領域のデータだけです。
複数のデータ領域がある場合は、必要なデータ領域を選択しなおして、バックアップを作成します。
- 「データ領域指定」で「全選択（辞書ファイル以外）」を選択して作成したバックアップに、銀行支店辞書は含まれません。
バックアップが必要な場合は、1の画面の「データ領域指定」で「個別選択」を選択し、「プログラムの名称（データ種類）」より「銀行支店辞書」を選択してバックアップを作成します。

● 利用者の登録

新しいコンピュータでの作業です

【新しいコンピュータでの作業】

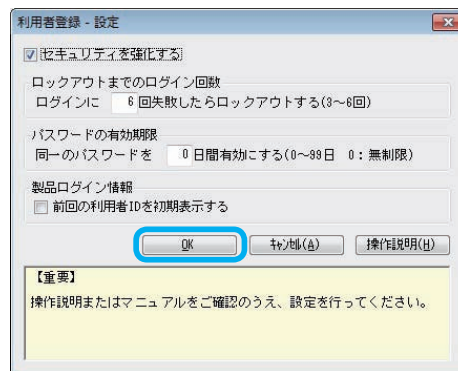
1 製品の起動

新しいコンピュータで製品を起動します。
利用者登録メッセージが表示されますので、
[OK] ボタンをクリックします。



2 セキュリティの強化

[利用者登録 - 設定] 画面が表示されます。
セキュリティを強化する場合は、「セキュリティを強化する」にチェックを付けます。
必要事項を入力し、[OK] ボタンをクリックします。
登録を確認するメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



「セキュリティを強化する」にチェックを付けた場合

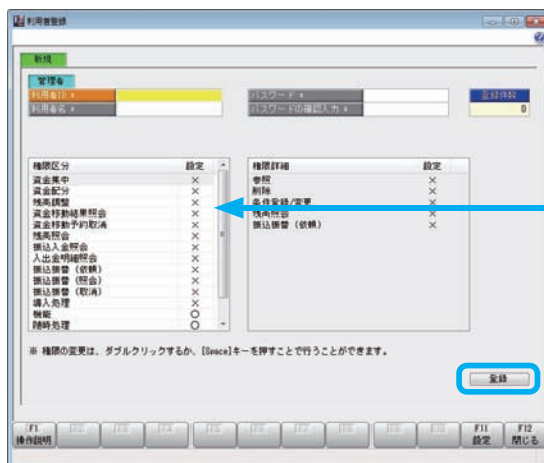
- ・ 「ロックアウトまでのログイン回数」、「パスワードの有効期限」、「製品ログイン情報」を指定することができます。
- ・ 指定したパスワードは、以下の条件を満たす必要があります。

1. 必ず数字を含める。
2. 英大文字・英小文字のどちらかを必ず含める。
3. 8文字以上に設定する。
4. 過去4回分のパスワードは設定できない。

※ 管理者が担当者の仮パスワードを発行する場合は、
4の条件は該当しません。

3 管理者の登録

管理者の利用者権限を設定します。必要項目を入力し、権限を付加するかどうかを設定します。
管理者名やパスワード、権限の設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックします。



対象となる権限区分名や権限詳細名にカーソルを合わせ、
ダブルクリックするか [Space] キーを押して「○」「×」
を切り替えて設定します。

「○」: 選択した「権限区分」、「権限詳細」の権限を付加
「×」: 選択した「権限区分」、「権限詳細」の権限を制限

※セキュリティを強化した場合の画面です。(利用者IDを設定できます。)

4 担当者の登録

担当者の利用者権限を設定します。
設定方法は 3 の管理者の場合と同様です。
すべての利用者の登録が完了したら、
[閉じる] を押して利用者登録を終了します。
▶ 続いて、次ページの「● データ領域の復元」の手順に進みます。

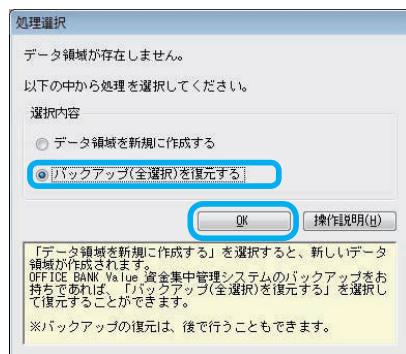


担当者は、[各種管理]-[利用者登録]メニュー
からも登録することができますので、この時点
では管理者の登録だけでもかまいません。

● データ領域の復元

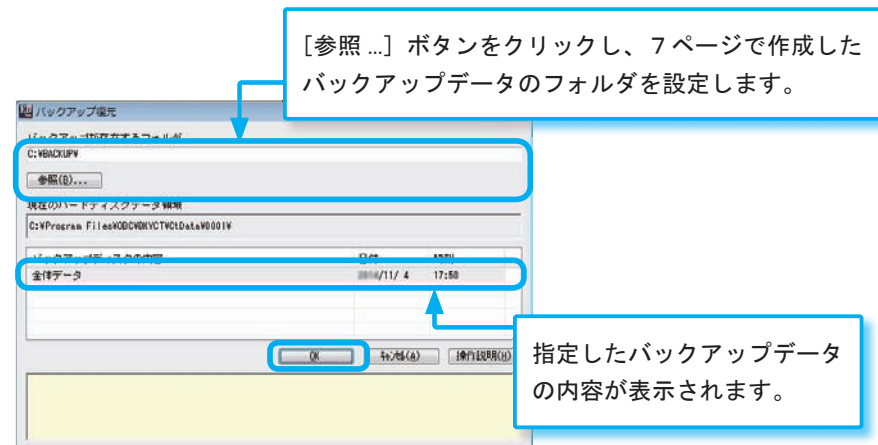
1 復元作業の開始

8 ページの 4 で [利用者登録] 画面を終了すると、
[処理選択] 画面が表示されます。
「選択内容」で「バックアップ(全選択)を復元する」を
選択し、[OK] ボタンをクリックします。



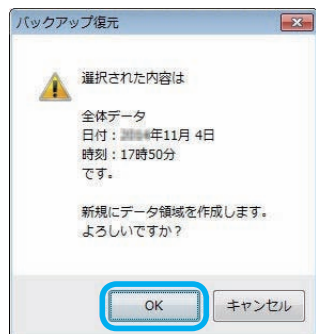
2 復元元の指定

[バックアップ復元] 画面が表示されます。
バックアップが存在するフォルダを指定して、
[OK] ボタンをクリックします。

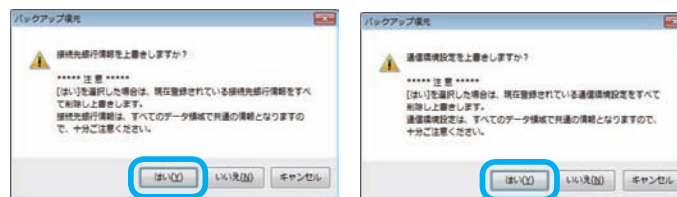


3 復元内容の確認

復元内容の確認メッセージが表示されます。内容を確認し、[OK] ボタンをクリックします。



7 ページの 1 の画面で、「データ領域指定」を「全選択(辞書ファイル以外)」で作成したバックアップデータを復元する場合は、「接続先銀行情報」および「通信環境設定」を上書きするかどうかの確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



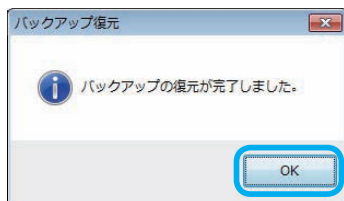
4 実行

復元開始の確認メッセージが表示されます。
内容を確認し、[OK] ボタンをクリック
します。



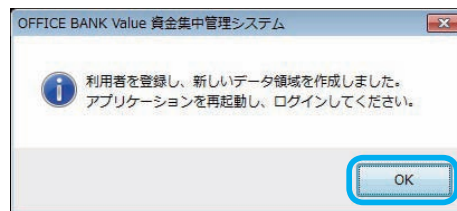
5 完了

[OK] ボタンをクリックします。



6 製品の再起動

[OK] ボタンをクリックして、製品を再起動します。



7 ページで複数のデータ領域のバックアップまたは銀行支店辞書のバックアップを作成した場合は、[各種管理]-[バックアップ復元]メニューから復元します。



注 意 [各種管理]-[システム環境設定]メニューの設定内容は新しいコンピュータに移行されないため、再度設定してください。

ANSER-SPC 回線を
ご利用の場合



11 ページに
進みます

ANSER-SPC 回線を
ご利用でない場合



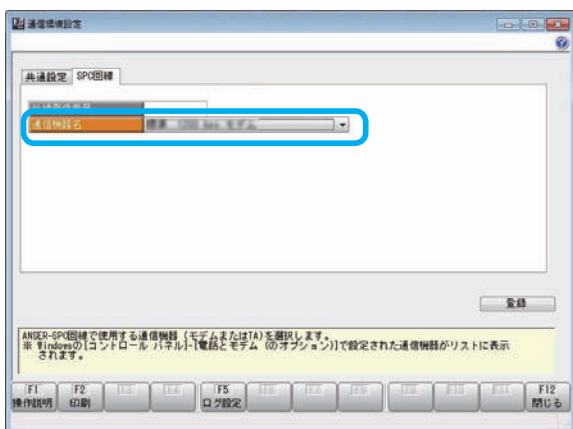
12 ページに
進みます

● 通信環境設定

ANSER-SPC 回線をご利用の場合だけ、当ページの作業を行います。

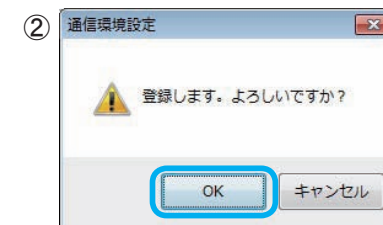
1 設定

- ① [導入処理] - [通信環境設定] メニューを選択します。
- ② [SPC 回線] タブの「通信機器名」でご利用のモデムまたは TA を選択します。



2 登録

- ① [登録] ボタンをクリックします。
- ② 登録の確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
- ③ [閉じる] を押して通信環境設定を終了します。



VALUX サービスを
ご利用の場合



12 ページに
進みます

VALUX サービスを
ご利用でない場合



以上で、すべて
作業は終了です

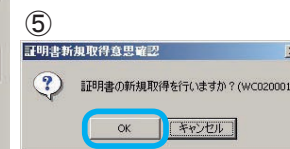
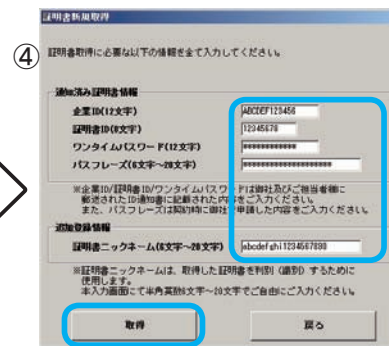
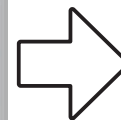
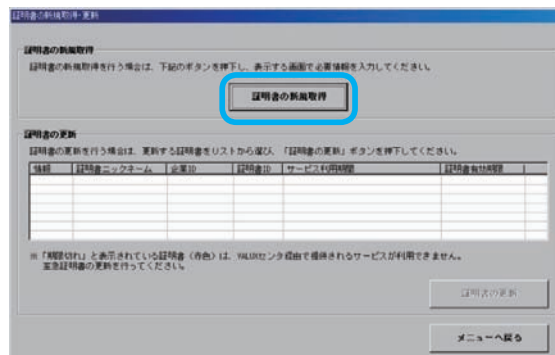
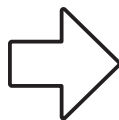
● VALUX 証明書新規取得

VALUX サービスをご利用の場合だけ、当ページの作業を行います。

1 証明書の発行

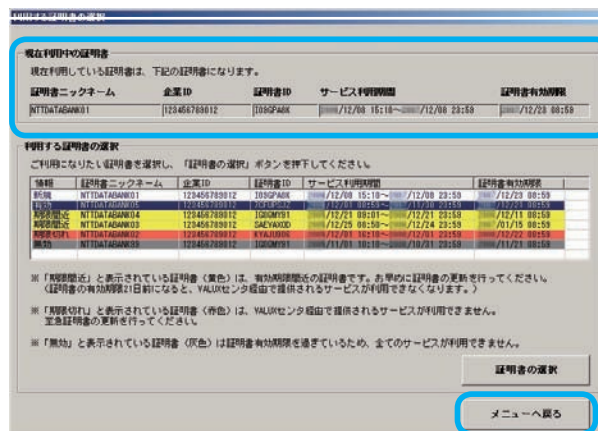
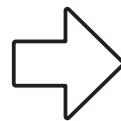
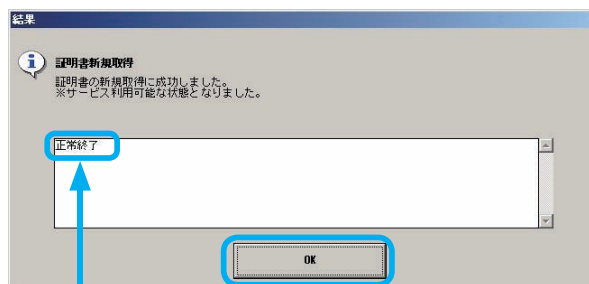
※ VALUX 通信を行う Windows のユーザーアカウントでログインします。

- ① [導入処理] - [証明書発行・更新] メニューを選択します。
- ② [証明書の新規取得・更新] ボタンをクリックします。
証明書未選択メッセージが表示される場合は、[OK] ボタンをクリックします。
- ③ [証明書の新規取得] ボタンをクリックします。
- ④ 「企業 ID」や「証明書 ID」などの必要な項目を入力し、[取得] ボタンをクリックします。
- ⑤ 新規取得の確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



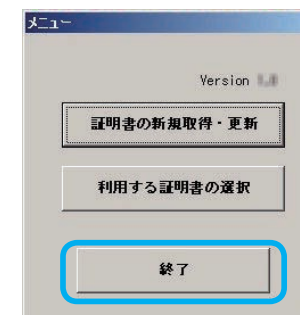
2 取得結果の確認

- ① 結果が「正常終了」であるかを確認し、[OK] ボタンをクリックします。
- ② 「現在利用中の証明書」に ① の④の入力内容が表示されているかを確認します。
確認したら、[メニューへ戻る] ボタンをクリックします。



3 完了

[終了] ボタンをクリックします。



証明書の新規取得に成功した場合は、「正常終了」と表示されます。失敗した場合は、失敗した理由が表示されますので確認してください。

以上で、すべて
作業は終了です

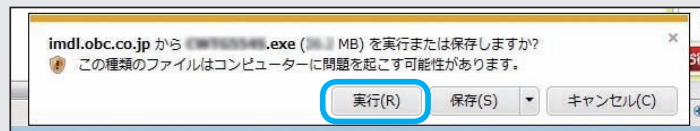
< Q & A >

≪ [プログラムのダウンロード] ボタンをクリックしてもダウンロードできない場合 ≫

- ① [ダウンロード情報詳細] 画面で、下図の [プログラムのダウンロード] ボタンの下にある「[こちら](#)」をクリックして、ダウンロードしてください。



- ② ファイルのダウンロードを実行する旨のメッセージが表示されますので、[実行] ボタンをクリックします。

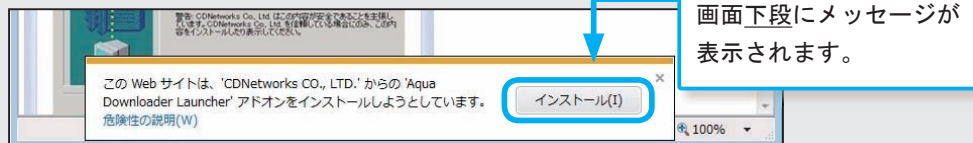


- ③ 4 ページの手順 ④ の①に進みます。

≪ [プログラムのダウンロード] ボタンをクリックした時にメッセージが表示される場合 ≫

画面下段または上段に、メッセージが表示された場合の手順です。

- ① [インストール] ボタンをクリックします。



- ② [セキュリティの警告] 画面が表示されますので、[インストールする] ボタンをクリックして、「Aqua Downloader Launcher」をインストールしてください。

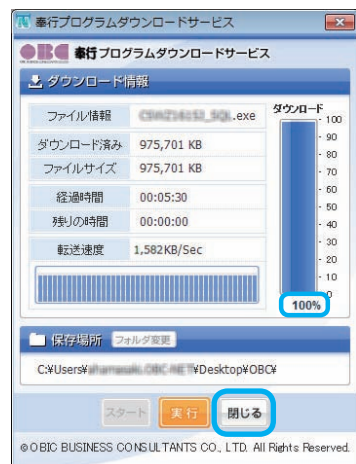


- ③ インストールが完了したら、3 ページの手順 ① に戻ります。

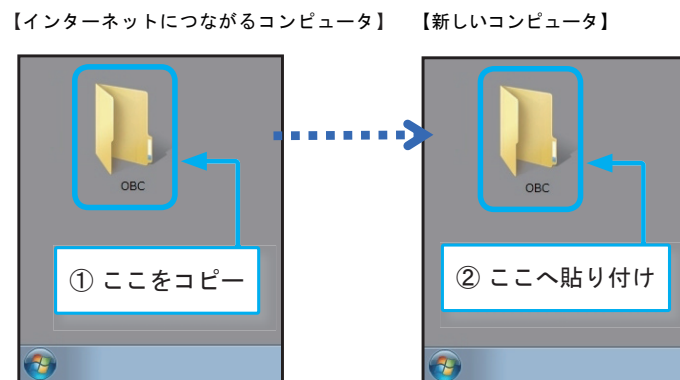
● インターネットにつながらないコンピュータにセットアップする手順

【新しいコンピュータでの作業】

- 1** 奉行プログラムダウンロードサービスの終了
ダウンロードが100%終了したら、
「閉じる」ボタンをクリックします。

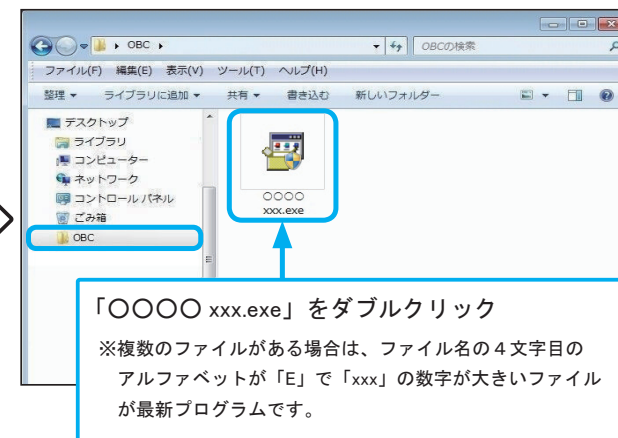


- 2** セットアッププログラムのコピー
① デスクトップに作成された「OBC」フォルダをコピーします。
② 新しいコンピュータのデスクトップに、①でコピーした
「OBC」フォルダを貼り付けます。



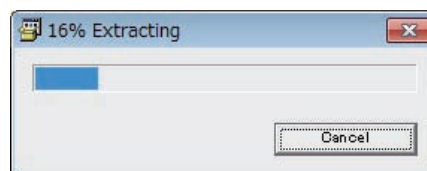
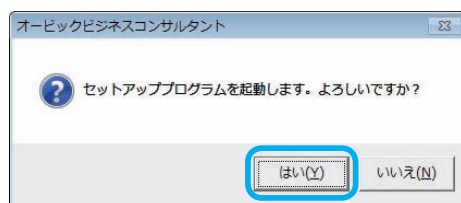
※ 3 ページの **2** でデスクトップ以外に保存した場合は、
そのフォルダに読み替えてください。

- 3** セットアッププログラムの展開
貼り付けた「OBC」フォルダをダブルクリックし、
その中のセットアッププログラム「〇〇〇〇 xxx.
exe」をダブルクリックします。



4 セットアッププログラムの起動確認

- ① 「はい」ボタンをクリックします。
- ② [Extracting] 画面が表示されます。
しばらくお待ちください。
※コンピュータの処理能力によって差がありますが、
5～10 分程度の時間がかかります。
※準備が完了すると、[Extracting] 画面は自動で閉じます。



5 ページに進みます